

9月29日

健康づくりなどを支援
包括連携協定締結

市政



市は、明治安田生命保険相互会社岩手南支社（村尾和義支社長）と地方創生の推進に関する包括連携協定を締結しました。連携内容は「地域の安全安心・健康づくり」「出会い・子育て」など。今後、スポーツイベントや各種講座などでの事業連携を図っていきます。同社から市に対する「私の地元応援募金」の寄付贈呈も併せて行われました。

10月1日

スポーツを通じて
地域活性化につなげる

市政



市は、デサントジャパン(株)（小川典利大代表取締役社長）と地方創生の推進に関する包括連携協定を締結しました。デサントアパレル(株)水沢工場の立地が縁で実現したもので、今後スポーツ振興やシティープロモーション推進などで連携を図っていきます。小川社長は「子どもがスポーツの良さを感じる活動をしたい」と決意を語りました。

10月1日

小野寺トリヨさん 100歳
(胆沢小山)

百寿



小山（おえなしだ）で生まれ、故・慶一さんと結婚。3男4女をもうけ、現在は孫8人、ひ孫8人、やしやご3人に恵まれています。60年ほど前に夫を亡くしてからは、農業を営みながら一人で7人の子供を育て上げたトリヨさん。贈呈式では「皆にお祝いしてもらってうれしい」と家族への感謝を述べられました。

10月1日～15日

農家と飲食店を応援する
イベント第1弾

イベント

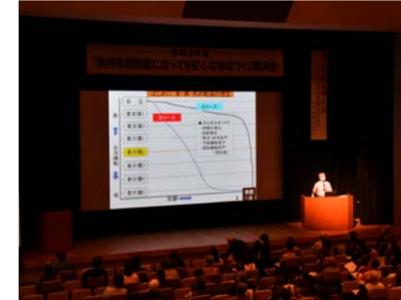


市は、市内で生産された農作物が市内でもっと消費される仕組みづくりを検討するため、「農家と飲食店を応援するイベント」第1弾を開催しました。市内17店舗の飲食店と14軒の農家が新たに連携。それぞれの店舗で、市内の農家が育てた農産物を取り入れた料理を提供しました。

10月2日

認知症の理解を深め
「若い」について考える

イベント



市は、「認知症になっても安心な地域づくり講演会」を市文化会館（Zホール）で開きました。講師を務めた老い支度クリエイターの石黒秀喜氏が、自身の認知症対策などを講話。参加者は認知症の理解を深め、「人生の最終段階を豊かに暮らすために事前準備が必要」という石黒氏の言葉にうなずいていました。

10月6日

満開の桜のトンネル目指し
環境を整備

イベント



市では、水源地域保全活動の一環として、胆沢ダムの関係団体や地元の建設会社などと「桜の回廊の環境づくり」を実施しました。これまではダム上流の「22世紀ブナの森づくり」活動がメインでしたが、今回からはダム下流の「桜の回廊」の維持管理を中心に実施。参加者は小雨が降る中、草刈り作業に精を出しました。

10月8日～12月24日

南部鉄器ゴジラが
来訪者をお出迎え

イベント



JR水沢江刺駅内にある南岩手交流プラザでは、(株)及富が手掛けた南部鉄器ゴジラが期間限定で公開されています。南部鉄器ゴジラは元年にゴジラ誕生65周年などをきっかけに発表されもの。(株)及富の菊地章専務は「夢は形にできるという思いを特に子どもたちに知ってほしい」と笑顔で話しました。

10月11日

高校生の指導で
中学生が稲刈り体験

イベント



岩谷堂高校と江刺第一中学校による稲刈りが同高の実習田で行われました。同高の生物生産系列で農業を選択した16人が指導し、中学生は、刈り取った稲を束ねてホニオに掛ける作業を体験。収穫したコメは「江刺金札米」の基準を満たす方法で栽培されたもので、地域農業への関心を深める機会となりました。

10月13日

百周年を迎えた金札米
全国へ出荷

イベント



J A 江刺（小川節男組合長）の江刺金札米の出発式がJ A 中央精米センターで行われました。関係者約50人が参加し、100周年を迎えた金札米の出荷を喜びました。初日は約40トンの愛知方面へ向け出発。テープカットが行われた後、江刺産「ひとめぼれ」は全国の消費者の元へ届けられました。

10月20日

フリザードフラワーで
暮らしに華やぎを

イベント



愛宕地域振興会（胆沢）では、地域住民を対象にプリザーブドフラワー講座を開催しました。フラワーセラピストの小林満枝氏を講師に、生花の一番美しい時期に色素を抜き取り、特殊加工を施したバラなどのプリザーブドフラワーを使いフラワーボックスを製作。参加者は、思い思いのアレンジで自分だけの小さな花畑を作り上げました。

10月24日

2年ぶりのインディアン旗
全カプレーで熱狂

イベント



第63回インディアン旗野球大会（水沢青年会議所主催）が、前沢いきいきスポーツランド野球場で開催されました。今年は市内17チームが参加。新型コロナウイルス感染症の影響で例年より規模は縮小されたものの、参加した児童・生徒たちは、競技をする楽しさと協力する大切さを改めて実感していました。

10月26日

工藤忠市さん 100歳
(水沢太日通り)

百寿



水沢大手町で父・金次郎さん、母・トミさんの長男として生まれ、28歳のときフミさんと結婚。息子2人、娘1人、孫3人、ひ孫3人に恵まれています。60歳まで呉服屋に勤務。野菜づくりや陶芸など趣味の多い忠市さんは、70歳のときに、ねんりんピックのグラウンドゴルフで日本一に輝いたことが誇りです。